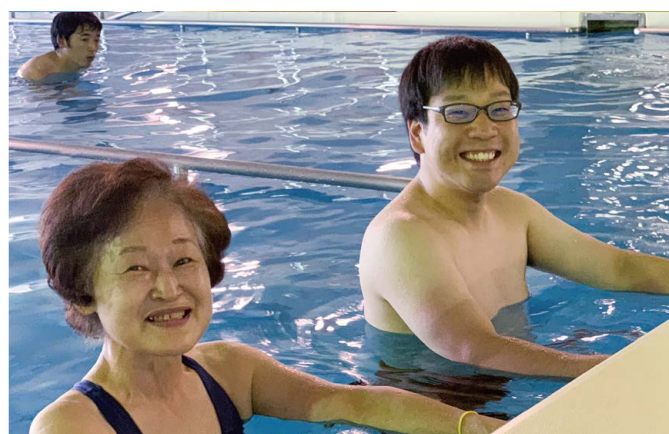


ゆふいん

2019秋号

2019年(令和元年)11月発行
独立行政法人 地域医療機能推進機構
JCHO湯布院病院
大分県由布市湯布院町川南252
電話：0977-84-3171(代表)



由布岳を眺めながら温泉プールでリハビリ



湯布院の朝霧

プールリハビリについて

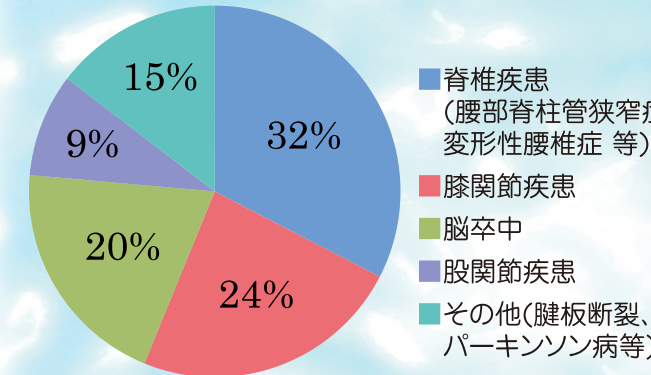
リハビリテーション科士長 理学療法士 神田 真一

秋冷爽やかな季節となってまいりました。涼しくなると『温泉!大分県はおんせん県!』ということで、当院の温泉プールリハビリを体験された皆様から大変ご好評を頂いております。プールの水温は35~36℃に設定していますが、これは生理的不感温度といい、心拍数や血圧、呼吸、酸素消費量などへの影響が最も少ない温度帯です。熱くもなく冷たくもなく体に丁度いい温泉プール、病後や手術後のリハビリに最適です。

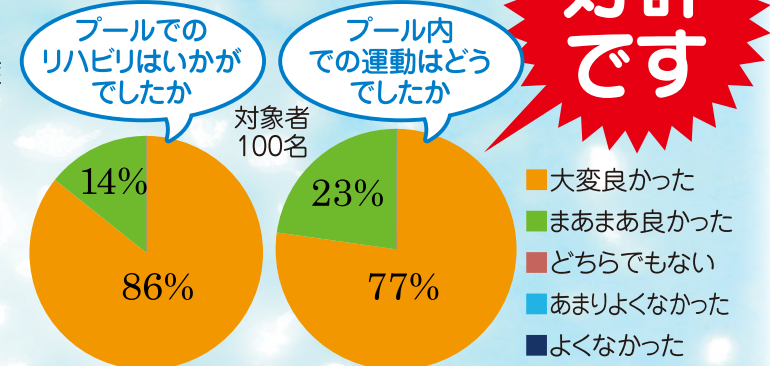
適応、不適応がございますので、ご希望の方は主治医もしくは理学療法士にご相談ください。

プール利用状況

プール利用者の疾患別割合
(2019年2月6日~2019年9月30日)



プール内訓練終了者に対するアンケート結果



好評です

プール内訓練に関する感想

- ・プール内での運動は足が軽く動かしやすい。
- ・プールに入ってから体力の回復が早かった。
- ・他病棟の患者さんとも交流がもてて楽しかった。
- ・筋肉がほぐれ体がリラックスできた。
- ・地上では不安な動作が確認できた。
- ・退院してもプールに通いたいと思った。

オレンジカフェ開催中!

JCHO 湯布院病院にて

毎月、第1木曜日
10時~12時開催予定



毎回、当院の看護師、臨床心理士、作業療法士らによる30分程度の講話を交えながら、認知症について学び、語り合い、思いを共有する場になっています。どなたでも参加可能です。1階正面玄関から入って左側、薬局前で開催しています。お気軽にご参加ください。

市民公開講座



9月12日(木)「災害はいつ起こるかわかりません!災害への備えは大丈夫?」をテーマに開催しました。

次回(2020年)開催予定 参加無料 申込不要

1月9日(木)「認知症に関して」
3月12日(木)「介護保険に関して」



Japan Community Health care Organization
独立行政法人 地域医療機能推進機構(JCHO)
湯布院病院

〒879-5193 大分県由布市湯布院町川南252
(代表) TEL:0977-84-3171・FAX:0977-84-3969
<地域連携室直通> TEL:0977-84-5277・FAX:0977-84-5890

<https://yufuin.jcho.go.jp>

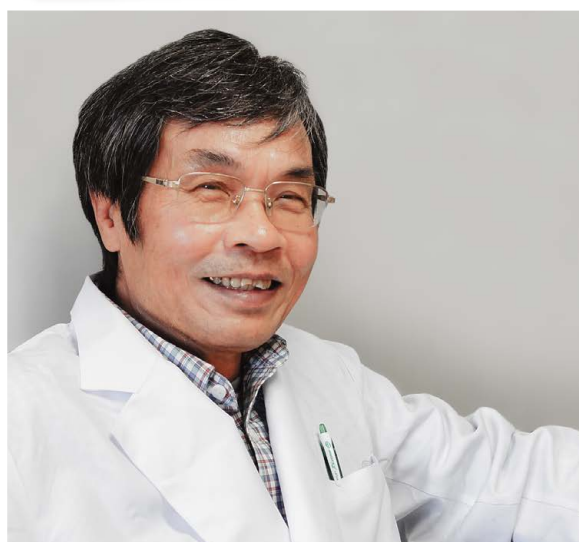
湯布院病院

検索



地域連携クリニックのご紹介

湯布院病院と連携している
地域の“かかりつけ医”をご紹介します!



南由布クリニック

院長 小手川 正司 先生

平成7年、地域医療のために力を尽くしたいと考え、湯布院町に「南由布クリニック」を開設しました。開設当初より小児から高齢者まで地域の方々の診療に携わり、健康管理や病気の治療に取り組んでおります。住み慣れた地域でいつまでも生活し続けることができるように職員一丸となって対応しています。

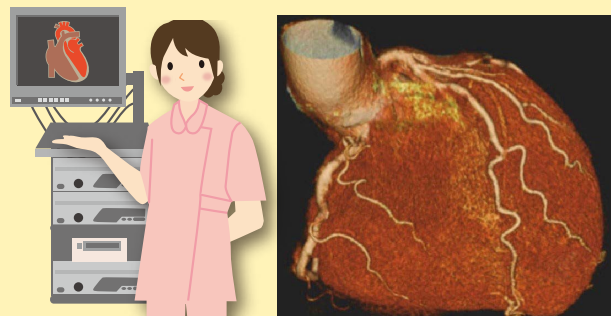
家庭的で明るい雰囲気を大切に、これからも地域の皆さまの健康を願い、地域医療に貢献していきたく思います。自分の健康はもちろん、家族の健康についても何か心配事がありましたら、いつでもご相談ください。



診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~12:30	○	○	○	○	○	第1第3	—
14:00~17:30	○	○	○	○	○	—	—

〒879-5114
大分県由布市湯布院町川北1112番地44
TEL0977-85-5245 FAX0977-85-5245
●診療科目
内科、小児科、リハビリテーション科
●休診日/日曜日、第2・4土曜日、祝祭日

放射線科 冠動脈CT検査のお知らせ



当院では心臓の冠動脈CT検査を行なっています。
冠動脈とは、心臓をとりまく動脈のことであり、狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患はこの冠動脈の狭窄や閉塞が原因となります。冠動脈CT検査は、心臓カテーテル検査と比べて「身体的負担が小さい」「検査費用が安価」でありながら冠動脈の狭窄や閉塞を評価することができます。
当院は由布市内では数少ない、冠動脈CT検査に適したCT装置を保有する施設です。心臓に心配のある方はかかりつけ医にご相談ください。当院で検査依頼をお受けいたします。

新任紹介 内科診療部長 杉谷誠爾先生

すぎや せいじ



はじめまして、この度JCHO湯布院病院に赴任いたしました杉谷誠爾と申します。大分医科大学(現大分大学)を卒業し、大分市内の130床ほどの病院で17年間総合診療医として活動しました。

内科から外科手術まで、ことに内視鏡医療については熱心に学びました。急性期から回復期、救急医療から在宅医療まで幅広く経験させていただきました。地域での総合診療が医師になる動機でしたので、市内の病院を離れてから3年間を竹田市の病院で活動し、この度両親の住む湯布院へ活動の場を移しました。

こちらでは総合診療医としての活動のほか、消化器医療の充実を目指しています。ことに、近年不当な評価を受けている胃瘻に関しては、皆様の偏見を取り除き、その有用性と限界を正しく広めていきたいと考えます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



こんにちは 栄養管理室です

私たちは、入院患者さんが楽しみにしているお食事を、安全に安心して食べて頂くことを大切にしています。また、食欲が増すような彩り、盛り付け、味付けにも気を配りながら、美味しい献立作りにも心掛けて日々努力しています。

3食の食事は患者さんの身体の一部となり、治療の手助けとなります。身体に必要な栄養を、毎日・毎食摂取することによって、幸せな気持ちになっていただくことを目標に、これからも栄養士・調理師・調理補助員全員で一致団結し、取り組んでいきたいと思ひます。

